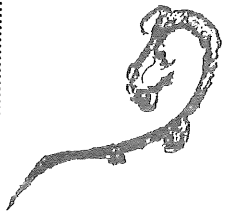


【目次】



はしがき..... 3

第一章。。。恨の人類学..... 14

はじめに..... 16

恨の概念..... 18

恨文化の成立..... 21

第二章。。。泣きの人類学..... 34

泣きの意味..... 36

泣きの表現様式..... 38

哭..... 42

巫俗における泣き..... 55

韓国社会における泣きの意味..... 63

むすび..... 69

第三章。。。女性と恨..... 74

はじめに..... 76

性差別による恨..... 78

むすび..... 95



第四章。。。母の恨

恨多き母..... 102

恨の発生..... 105

恨の巫俗..... 109

冤魂思想の解釈..... 114

第五章。。。巫俗の恨と踊り

はじめに..... 120

踊りと宗教..... 122

韓国人の踊り..... 124

巫俗の踊り..... 128

第六章。。。解冤のメカニズム

呪咀の宗教・シヤマニズム..... 134

アジア・アフリカの呪咀信仰..... 135

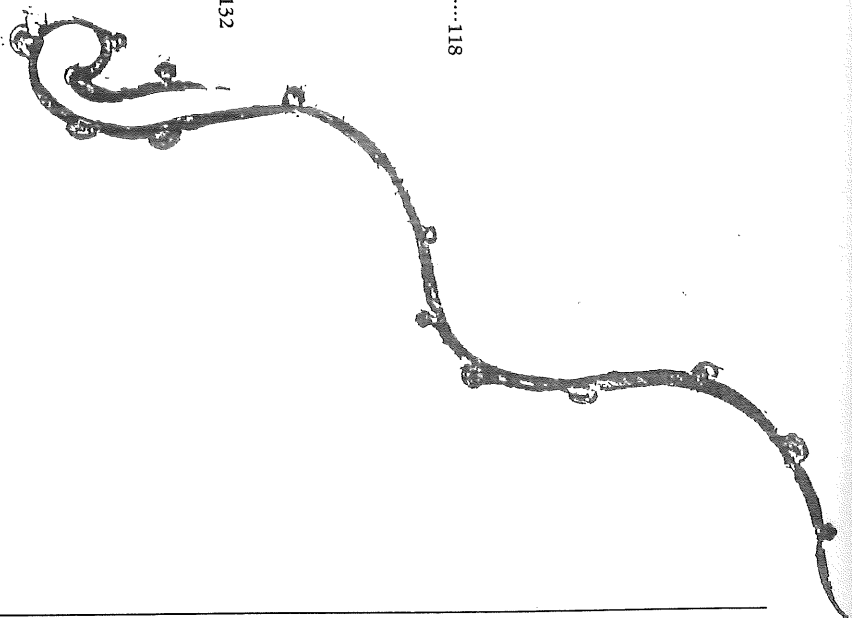
黒シヤマンと韓国巫俗..... 137

雑神と女神..... 141

〈タツ〉と〈タル〉..... 144

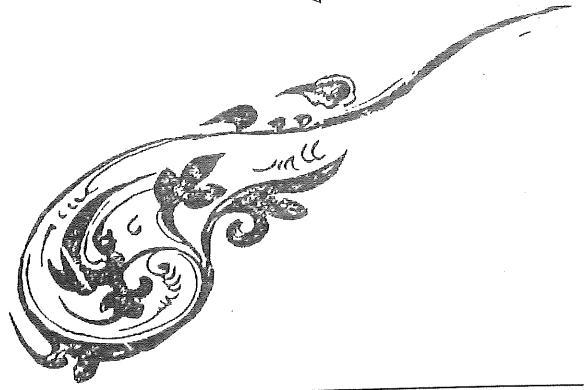
呪咀呪術の儀礼..... 146

呪咀呪術信仰を通して見た意識構造..... 148



第七章○○○巫俗を通して見た死	152
死に対する認識	154
死とは悲しい事	156
死んでも残る恨	159
死は再生のモチーフ	162
第八章○○○死をめぐる自己分析	168
はじめに	200
〈ラキリ〉と〈心中〉	202
韓国における自殺の意味	206
韓国における自殺の意味	212
第九章○○○日本と韓国の自殺を通して見た恨の構造	218
はじめに	240
自殺の定義	242
日本の作家の自殺	244
日本の作家の自殺	245
日本の作家の自殺の特徴	249
日本社会と文学	256
むすび	261

第十一章○○○〈主なき祖先〉の恨	266
はじめに	268
祭祀の実際	270
〈主なき祖先〉に対する祭祀の実態	281
〈主なき祖先〉に対する祭祀の比較分析	290
中国、日本との〈主なき祖先〉に対する祭祀の比較	297
むすび	302
第十二章○○○死の処理	308
はじめに	310
タンゴル組織の崩壊過程	312
K氏宅の二虞脱喪クツ	319
儀礼参加者	345
むすび	351
第十三章○○○差別と恨	356
調査体験	358
タンゴル制度	367
タンゴルの村からの離脱	370
タンゴルに対する社会的差別	374
タンゴル身分の比較	376



第十四章。恨の宗教化……………384

はじめに……………386

社会劇としての崔瑩將軍の死……………387

崔瑩將軍に対する再評価……………389

怨霊としての崔瑩將軍……………411

崔瑩將軍の死と民衆……………415

むすび……………418

菅原道真における死との比較……………421

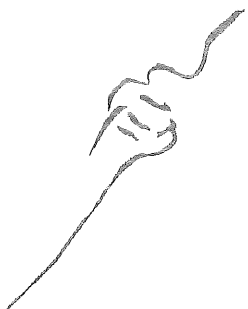
第十五章。韓国巫俗の死生観……………436

はじめに……………438

通過儀礼としての生と死……………439

死と再生……………447

むすび……………449



【参考用語の整理】

- ① オグック……………30
- ② 水神、水鬼……………33
- ③ 逐鬼……………72
- ④ 死霊祭……………98
- ⑤ 客鬼……………115
- ⑥ 鬱陵島台霞洞城隍堂……………149
- ⑦ 神罰……………165
- ⑧ 平壤、橋クツ……………237
- ⑨ バラ、バルギ……………263
- ⑩ 癩鬼……………306
- ⑪ 薦度……………353
- ⑫ ポムクツホタルクツ、虎祭、虎面祭……………382
- ⑬ 南怡將軍神……………434

